



旭 P 連だより

旭川市 P T A 連合会

【事務局】

旭川市六条通五丁目

日章小学校三階

TEL 二三二二九六番

FAX 二三二二九七番

【発行責任者】 菅原 達朗

「令和五年度の活動を振り返って」



旭川市 P T A 連合会

会長

菅原 達朗

会員の皆様には、日頃より旭川市 P T A 連合会の活動にご理解、お力添えをいただき、本年度の各事業を無事に終えることが出来たことを心より感謝申し上げます。

また、各単位 P T A より出向いただいたおられます役員の皆様におかれましては、各部の会議等の本会運営にご尽力いただきまして、重ねて感謝申し上げます。

さて、本年度は新型コロナウイルス感染症が五月八日に五類に引き下げられ、間もなくの総会開催でした。

そこで本年度は、まずコロナ前の状況に戻して、各事業を行いさらにコロナ間で培った要素をプラスして、試行錯誤を重ねて進めてまいりました。

中々上手く行かない事もありましたが、今後も、皆様のご意見いただきながら本会を運営していきたいと考えております。どうぞよろしく願います。

私が五月に会長職についた際、P T A とはと改めて考えました。

自分達が子ども達に今出来ることを学校と協力して行うことが大切だと思いました。そして、何よりも私たち保護者が、楽しく活動しなければ意味がないと感じました。そういった楽しんで活動している姿を見て、子ども達は成長してほしいと思っております。その為には、私たちも研修会や様々な活動を通じて時代に合った考え方や知見を広く持つていかなければいけないと思います。

今後も、保護者の皆さんが協力したくなる活動や、組織づくりを目指し、P T A 連合会の活動がすべての子ども達の健全育成につながっていくことを信じて、今後とも皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

顧問よりひびく

役員の皆様、一年間の活動大変お疲れ様でした。通常の活動に戻りコロナ過を振り返ってみると、P T A の在り方が見直される貴重な時間だったのだと思いました。団体として継承していかなければならない事と、変化をしていかなければならない事があり、皆さんで知恵を絞ってなお一層必要とされる P T A になり、子ども達の未来のために活動していただける事を祈念しております。

顧問 本間 公浩

会員の皆様、役員の皆様、日頃よりお世話になっております。そして一年間の市 P 連活動大変お疲れさまでした。今年度はコロナウイルスの制限もなく様々な事業を行いました。コロナ前と同じようにはいきませんが役員の皆様が工夫で新しい世の中に合った形に変化をさせて行うことが出来たと思っております。これからも子ども達の笑顔の為に大人達も楽しみながら活動していただけたらと思います。今後も微力ながらお手伝いさせていただきます。

顧問 堀江 裕樹

事務局よりひびく

今年度は、新型コロナウイルス感染症が五類に移行し、各種事業等につきましては、ほぼ従来の内容で実施いたしました。ただし、市 P 連でも、コロナ禍の約三年間を経過し、新たな体制で事業の実現に向けて役員の苦勞が尽きない一年であったことを実感しています。さらに、各ブロック・各単 P 事務局の皆様には、校務ご多用の中、参加取りまとめや文書配付等、ひとかたならぬお力添えをいただきましたことに、心より感謝申し上げます。おかげさまで、市 P 研や母研、サマー体験、教育懇談会などの予定した事業も成果を上げて終了することができました。皆様に支えられて一年間を終えることができ、本当にありがとうございます。

事務局長 吉崎 隆

研修部

●担当副会長●

鎌本・石田・守谷

若林・貝沼・牧原

●担当ブロック●

神楽・神居・新永

「PTA研究大会を終えて」

部長 小池 太一

新型コロナウイルスが五類に引き下げられ、社会の活動も活発になる中、第六十三回旭川市PTA研究大会を、四年ぶりに行動制限もなく無事に開催できましたことをご報告させていただきます。

大会のテーマは「チャレンジ～目的が変われば質が変わる～」であり、全体講演では「信念は現実を決定する」と題して元ラグビー高校日本代表監督である松井英幸氏を講師にお迎えし、自身の指導者経験を基に得た「言葉の力」「意識の変化」には説得力があり、松井氏の情熱的な講演は大きな気づきと学びを感じました。

部会では「金融」「特別支援」「極地体験」「性教育」「子育て家庭」の5つのテーマに分かれ、それぞれがセミナー、情報交換、講演を行いました。各部会で最新の情報や課題について語られ、参加された皆様には大変有意義で充実した時間を過ごしていただけたかと思えます。

会場設営や進行などにおいて反省点は多くありましたが、今年度の大会運営を通じて得た知識や経験を活かし、次年度は皆様にとってより実りある学びの大会になるよう目指してまいります。

最後に、本研究大会の開催にあたり公務ご多用の中、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、また貴重な講演をいただきました講師の皆様、そして大会運営にご尽力いただきました全役員、研修部員の皆様に改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

第63回旭川市 PTA 研究大会

【大会テーマ】チャレンジ～目的が変われば 質が変わる～

【全体講演】「信念は現実を決定する」～指導者の成長が子ども達の未来につながる～



【全体講演】講師 松井 英幸（まついひでゆき）氏



【全体会】

【第1部会】

お金の知識
～子ども達の将来に
役立つプログラム～
講師 切通 洋平 氏



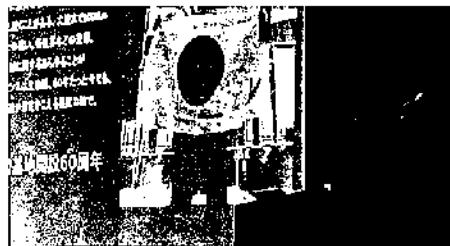
【第4部会】

性教育どうしたら良
い？
～包括的性教育の視
点から～
講師 宮坂 舞花 氏



【第2部会】

共につながろう
～みんな違ったっていいじゃない～
講師 佐藤 陽子 氏・宮越 けんじ 氏



【第3部会】

南極観測隊員として越冬を終えて
講師 葛西 尚 氏



【第5部会】

この時代の家庭と子育てに必要なこと
～子どもを幸せな人生に導く力～
講師 金子 耕式 氏

事業部

「事業部の活動を 振り返って」

部長 踊場 啓通

今年度、事業部は三つの事業を開催いたしました。

一つ目は、七月十四日にアートホテルにて「ブロック交流会」を行いました。三〇五名が参加し、会食とビンゴ大会などを通して、学校や部を超えての親睦を深めることができました。

次に八月二十六日と二十七日の二日間で「わくわくサマー体験」を富沢ふれあいの家にて開催しました。児童二十名程が参加し、木工体験に始まり、カレー作りやスイカ割り、カーリンコンや流しそうめんなどを、楽しく体験してもらいました。

最後に二月十日に「キャンドルナイト」を冬まつり会場で開催いたしました。市内中学校美術部の二作品に加え、小学生と事業部の合同三作品を作成・展示し、夜の冬まつり会場を美しく彩りました。

この場をお借りして、今年度事業部の活動にご理解、ご支援をいただきました皆様と、参加してくれた子ども達に感謝を申し上げます。

◆ブロック交流会 (旭川市PTA連合会・ビールパーティー) ◆



◆わくわくサマー in 富沢 ◆ (豊かな自然の中で、カレー作りや、スイカ割りなどを体験)



◆キャンドルナイト in TOKIWA ◆ (小中学生が、キャンドルアートを作成しました。)



総務部

「今年度の振り返り」

部長 片桐 洋介

今年度より、総務部部長の役割をいただき、右も左もわからない状況でスタートしましたが、PTA連合会役員の方達のサポートのおかげで乗り切ることができました。

本場に役員の皆様には感謝があります。

ありがとうございます。

●担当副会長●
村本・橋本・西田
福沢・中込・古谷
●担当ブロック●
中央・西部・北部

コロナウイルスが発生してから三年が経過しました。三年の間、様々な企業や団体が活動の制限を強いられ、大変だったと思います。しかしながら、今年の五月より五類に移行したことにより、少しずつ本来の活動に戻りつつあることを今年は実感できました。

総務部の主たる活動は、「旭川市・市教育委員会との教育懇談会」というレベルの高いミッションを遂行することにあります。

開催に向けて、多くの時間をかけながらPTA連合会役員、各ブロック長と会議を重ね、内容を検討してきました。懇談会で一番重要なのは、テーマをどうするか？社会情勢の変化を捉えながら教育委員会の方達と共有することが重要だと感じました。

今回の懇談会では、実り多い会であったと実感しております。

総務部の役割は、懇談会を通して、旭川市の小・中学校の環境が少しでも改善され、先生や子ども達が過ごしやすい環境になるように導くこと、総務部の活動が明るい未来を作る架け橋になることと実感しました。本場にありがとうございました。

令和5年度 旭川市教育懇談会

〔日時〕 令和5年10月13日（金） 18:00～ 〔会場〕 旭川トーヨーホテル



<テーマ>

- ・ICTを活用した教育の推進について
- ・子どもの学びの環境整備・支援について



旭川市・旭川市教育委員会との教育懇談会

8ブロックで4つのテーマについて詳しく質問させていただきました

<テーマ>

- ・いじめ問題への対応について
- ・地域連携について



各ブロック長に発表して頂きました！



総務部長：片桐 洋介（春光小学校）
副部長：阪本 あづさ（東町小学校）
副部長：加藤 節（北星中学校）



第38回 母親（保護者）研修会

母親（保護者）研修会を終えて

母親委員長 橋本 理恵

9月3日（日）神楽公民館にて約90名の参加者をお迎えし、第38回母親（保護者）研修会を開催いたしました。

4年ぶりに開会式を行い、参加者の皆様に対面でのご挨拶が出来たことを大変嬉しく思います。

『Power of smile』～幸せのエネルギー～

ここ数年変わらずにこの研究テーマで開催しておりますが、子どもと向き合うために大切にしたいことの1つに、私たち大人自身が明るく元気になる笑顔でいることが大事ではないかという考えから、体験型研修会を取り入れております。

今年は全体会では『フラダンス』、5つの分科会では『セルフネイル』『片付け術』『茶道』『アロマハンドマッサージ』『タヒチアンダンス』を企画しました。どの分科会でも真剣に…そして笑顔・笑い溢れる充実した会となり、素敵な笑顔をご家庭にお土産として持ち帰っていただけたと思っております。

人と人との繋がりが希薄になる中、この研修会が充実した交流の場の1つとなり、より多くの方にご参加いただき笑顔をお届けできるような研修会をこれからも企画していきたいと思っております。

ご参加いただきました参加者の皆様、この会にご賛同・ご協力いただいた講師の皆様、母親委員一同深く感謝申し上げます。

各分科会の様子



第1分科会

『セルフネイル』

最後に全員集合して、綺麗になった指先でパチリ！テンション↑↑



第2分科会

『未来を創る！片付け術』

とてもためになるお話ばかりで、即実践できるような内容でした。



第3分科会

『はじめての茶道』

テーマの通り、気軽に楽しめて美味しい茶葉子に大満足でした。



第4分科会

『アロマハンドマッサージ』

アロマの香りと効能で癒やされ、香りと心の関係性にも気づかされました。



第5分科会

『大人タヒチアン』

笑顔溢れるダンスタイム、難しい動きに苦戦しつつ楽しみました。



集合写真

4年ぶりの開会式ありの開催となりましたが、たくさんの保護者の方々に楽しんでいただくことが出来ました！

旭川市PTA連合会の組織は、地域ごとに8つのブロックに分かれて活動しています。今年のブロック代表でご活動いただいた常任理事さんから、コロナ禍での状況を含め、それぞれのブロック活動をご紹介します。いたたきました。

北部 ブロック

活動報告

- 6月 第1回北部地区
連絡協議会
(書面会議)
- 12月7日 北部地区講演会
理学療法士 齊藤 浩平氏による講演
「子どもたちの身体づくり」
- 2月14日 第2回 北部地区連絡協議会(予定)



末広北小
末広小
春光小
近文第一小
近文第二小
北鉄小
陵雲小
啓北中
広陵中
東厩橋中
六合中

北部ブロックでは、初回会議を書面で行いましたが、各校 PTA の協力により、年間の活動計画を立て、講演会を実施することができました。講演会には61名が参加し、「不良姿勢の改善」や「体幹機能の重要性」など様々な面から子どもたちの身体について学ぶ貴重な機会となりました。

また、今年度は、北部地区より市P連総務部長を選出しました。教育講演会に向けて、各校から多くの意見が寄せられるとともに、久々の開催となったブロック交流会に参加するなど、市P連の活動へも積極的に参加することができました。

次年度も、ブロックの活動がより活性化するように努めたいと思います。



ブロック長
片桐 洋介

新永 ブロック



活動報告

- 7月20日 第1回新永ブロック会議
(東五条小学校で開催)
- 11月29日 新永ブロック研修会
・会場: 東五条小学校 体育館
・内容: 米澤美玖
サクソコンサート
・参加者: 87名
- 2月22日 第2回ブロック会議(書面会議)

新富小
正和小
永山西小
永山小
永山東小
永山南小
東五条小
永山中
永山南中
明星中

今年度の新永ブロック研修会は、旭川観光大使でもあるサクソプレーヤーの米澤美玖さんをお招きし、サクソコンサートを実施しました。昨年度までの役員のための研修会ではなく、新永ブロックPTA全会員に案内し、87名という多くの会員に参加いただくことができました。

コンサートでは、米澤さんのオリジナル曲からはやりの曲、また冬にまつわる曲などを演奏していただき、会場中にサクソのすてきな音色が響きました。

次年度以降も、ブロック会員の交流も含め、充実した研修を行っていきたいと思います。



ブロック長
平山 範人

神楽 ブロック

活動報告

- 6月22日 第1回 神楽ブロック会議
(グループLINE内にて)
- 7月 第2回 神楽ブロック会議
教育懇談会 質問事項集約
ブロック研修会 研修内容集約
- 9月29日 神楽ブロック教育研修会
講師 任意団体 Soile
代表 宮坂 舞花 氏
演題 CHANGE OUR MIND!
～新しいカタチの性教育～
親と子の身体が安心できるおはなし
- 会場 緑新小学校(参加者 65名)
- 2月 第3回 神楽ブロック会議(予定)
反省会・次年度申し送り

神楽小
神楽岡小
西御料地小
緑が丘小
西神楽小
緑新小
神楽中
西神楽中
緑が丘中

本年度は初頭から行動制限の無い状況でスタートしましたが、PTA活動は「展る」と「新しい」だけではなく「未知」という声も多く聞かれ、ブロック内の各学校でも様変わりが見られました。

私自身もPTA活動が「未知」でしたので、活発な参加と意見交流の中で、皆様の声を大切に、折々のブロック長の機会を差し込むことを最も心がけました。

神楽ブロック教育研修会では、「性教育」をテーマにしたワークショップを開催し、保護者と教職員が新たな形で意見交流できたことは大きな成果でした。

教育懇談会におきましては、事前に教育委員会の方々と意見交換会を開いて頂き、熱心な議論ができ、ICTの進化に焦点を当て、タブレット端末の取り組みや課題、Wi-Fi環境整備について質疑応答を行うことができました。

これらの取り組みを通じ、地域全体で行うPTA活動、子ども達の未来に向けた前向きな力を感しました。そして、今後地域に伝えていく活動をしていきたいと思っています。



ブロック長
小池 太一

神居 ブロック

活動報告

- 6月18日 第1回 役員会(事務局 200m 会議)
・本年度の活動について
- 7月 教育懇談会へ向けての質問・意見集約
- 10月5日 神居ブロックPTA研修会
(会場: 忠和小学校)
・演題: 「笑って心も体も元気に」
～笑いヨガを通して～
・講師: 野島ますみ氏
・参加者: 46名
- 1月 第2回 役員会(書面会議)
・活動のまとめ

雨粉小
神居小
神居東小
忠和小
台場小
富沢小
神居東中
神居中
忠和中

神居ブロックでは、本年度、役員会を2回と研修会を1回実施することができました。

研修会では、「笑って心も体も元気に」と題して、元忠和小学校事務主幹の野島ますみ様に、ご講演いただきました。体と心はつながっているの、進んで笑うことで免疫力が向上し体が元気になることを教えていただきました。話を聞くだけではなく、参加者が体全体を動かす体験型の内容が盛り込まれたご講演でした。

体育館いっぱい、明るい笑い声が響き渡り、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



ブロック長
北原 豊

10月5日
神居ブロックPTA研修会の様子





★ 各ブロックの活動 ★



東部 ブロック



活動報告

7月12日 第1回東部ブロック会議
9月9日 東部ブロック研修会
『あさひやま
秋のジョイントコンサート』
13:00~15:30
旭川市立旭川小学校体育館
ブロック所属校の児童生徒・地域でつ
くる音楽会
発表団体 旭川中学校吹奏楽部
愛宕中学校合唱部
旭川小学校音楽部
愛宕小学校吹奏楽部
旭川市青少年吹奏楽団
参加者 東部ブロックPTAの皆様、
児童生徒

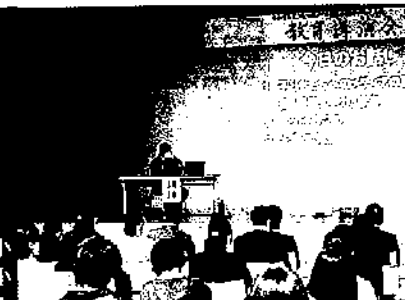
愛宕小
愛宕東小
旭川小
旭川第五小
桜岡中
愛宕中
旭川中



ブロック長
踊場 啓通

東部ブロックは、今年度旭川小学校が事務局でした。旭川中学校と旭川小学校は校舎一体型の連携校であるので、せっかくの機会だから、小中学校で協力して取り組める企画を考えました。そこで、全国常連の旭川中学校吹奏楽部と旭川小学校の音楽部、さらに東部ブロックに所属する各学校の吹奏楽部や合唱部に声をかけ、さらに旭川市青少年吹奏楽団にも参加いただき、音楽祭を行うこととしました。会は盛況のうちに終わることができ、東部ブロックの一体感を感じることができました。

南部 ブロック



活動報告

7月 第1回南ブロック会議（書面）
11月 教育講演会
日時：11月8日（水）19時～
会場：東羊小学校
演題：電子メディアが子どもたちに与える影響
講師：菊訪 清隆 氏
参加：98名

南ブロック会議（書面）

啓明小
旭川第三小
千代田小
東光小
共栄小
東栄小
東光中
東陽中
東明中



ブロック長
浅井 傑

南ブロックでは、コロナ禍で得たものを活かし、2回のブロック会議を書面で実施し、役員の負担軽減を図りました。
研修会につきましては、今の子ども達の現状に向き合う機会として、旭川赤十字病院小児科部長の諏訪清隆氏を講師に招き、教育講演会を開催しました。電子メディアの使用時間の増大に伴う影響について大人としてどのようにかかわるべきかを考える貴重な時間を多数の会員と共有することができ、有意義な研修となりました。

中央 ブロック



活動報告

7月6日 第1回中央ブロック会議（東町小）
12月8日 中央ブロック教育研修会（東町小）
ワークショップ
『体の力を整えて 話の聞き方を学ぶ』
講師：「井戸端わもん」
認定ファシリテーター 久保田 雅士 氏
参加者：68名
2月 第2回中央ブロック会議（東町小）

青雲小
新町小
日童小
知新小
朝日小
東町小
豊岡小
中央中
光陽中



ブロック長
阪本 あづさ

中央ブロックでは、保護者だけでなく小学校5年生以上の児童生徒も参加できるワークショップ形式の教育研修会を開催しました。保護者28名、児童生徒18名、教職員22名の計68名の参加がありました。
第1部は、姿勢を整えて体の力を体感するワークショップでした。第2部は、いつでも意識できる話の聞き方を学びました。
体を動かしたり、語り合ったりして、あっという間の90分間でした。参加者にも大変好評でした。各PTAの創意工夫と連携を大切にして、今後も活動を進めていきたいと思います。

西部 ブロック

活動報告

7月6日（火） 第1回ブロック会議【書面】
・活動計画への意見集約
・「市教委との教育懇談会」
に向けての意見集約
9月 北部ブロック事務局との連絡調整
10月13日（金） 市教委との教育懇談会
ブロック会長参加
10月19日（木） 西部ブロック教育講演会
【～今を生きる子どもたちのこころ～】
講師：寺崎 真一郎 氏
（旭川市スクールカウンセラー他）
場所：北星中学校体育館
受講者：83名
2月 第2回ブロック会議
・活動の振り返りと次年度に向けて

高台小
大町小
向陵小
大有小
北光小
近文小
附属旭川小
附属旭川中
春光台中
北星中
北門中
嵐山小中
江丹別小中
旭川盲学校
旭川聾学校
旭川養護学校



ブロック長
加藤 節

新型コロナウイルス感染症の5類移行にとまどい、生活も少しずつ戻ってきています。しかし、大人でも負担のかかった、この不自由な3年間で子ども達の心はどのように変化したのか、西部ブロックでは【～今を生きる子どもたちのこころ～】という演題で教育講演会を実施しました。講師に心理士の寺崎真一郎氏（旭川市スクールカウンセラー）をお招きし、講演していただきました。当日は西部ブロックのみならず、他ブロックの方にもご参加いただき83名での受講となりました。子ども達の心成長には人との関わりや愛情が不可欠なことなど、多くの学びがありました。また、市教委との教育懇談会では身近な疑問や要望を直接届ける事ができ、有意義な活動になりました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

●全道大会参加報告

十月二十一日・二十二日、第七十回日本PTA北海道ブロック研究大会札幌大会がロイトン札幌・カナモトホールにて開催されました。旭川市P連からは十八名の方々が参加されました。四年ぶりの通常開催で一日目は五つの分科会と二つの特別分科会、二日目は全体会、記念講演、開会行事が行われ、多くの学びを得ることができました。

●北海道PTA連合会参加報告

今年度は、菅原会長、橋本副会長、村本副会長・工藤副会長、吉崎事務局長が北海道PTA連合会に出向し、活動しております。活動内容につきましては、北海道PTA連合会のホームページをご覧ください。なお、次年度は、十月十九日(土)・二十日(日)に第七十一回日本PTA北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会が開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。ともに楽しく学びましょう。

●第二ブロック連絡会報告

十一月二十五日(土)、剣淵町絵本の館を会場に第二ブロック連絡会および研修会が行われました。連絡会では、道P連の各委員会と第二ブロック各地区(上川北部・上川南部・稚内・留萌・旭川)の活動報告がありました。研修会では、講師の小柳美和様から「絵本から見えてきたもの」と題した講演をいただきました。たくさんさんの絵本を紹介され、子どもの興味関心等を引き出す絵本の魅力について話され子育てにつながる貴重な内容となりました。

●第四十一回全道PTA広報紙

コンクール受賞校

今年度のコンクール受賞校をご紹介します。

◎北海道PTA連合会表彰◎

大賞

北海道知事賞 愛宕東小「ふれあい」

北海道PTA連合会会長賞 東五条小「こだま」

優秀賞

北海道中学校長会賞 中央中「中央」

審査員特別賞 青雲小・六合中

奨励賞 朝日小・西御料地小

光陽中・東光中

◎旭川市PTA連合会表彰◎

最優秀賞 中央中・六合中

優秀賞 愛宕東小・青雲小・東五条小

佳作 朝日小・神居小・宮沢小

西御料地小・東町小・附属旭川小
光陽中・忠和中・東光中・附属旭川中

三〇三三北海道網引フェスティバルin旭川三六

令和五年六月十八日、四年ぶり開催された北海道網引フェスティバルに旭P連チームとして、三チーム二十八名が参加し、一般女子の部では三位入賞する事ができました。

●令和六年度に予定されている市P連の主な行事日程●

- ・五月十一日(土) 定期総会
- ・七月十九日(金) ブロック交流会
- ・九月八日(日) 母親(保護者)研修会
- ・十月十八日(金) 教育懇談会
- ・十一月十日(日) PTA研究大会

編集後記

皆様からご協力をいただき、第一一四号「旭P連だより」を発行することができました。

旭川市PTA連合会と市内八ブロックの活動をご紹介させていただきました。本年度は、五月に新型コロナウイルス感染症が五類に移行し、各単P・ブロックの活動も、計画に沿って成功裏に終わっていると聞きしております。ただし、コロナ禍後の活動の再始動には、エネルギーを要し苦慮されている様子も、紙面作りを通して実感させていただきました。

こうした中、一つ一つの事業を終えた後の充実感・満足感、そして所属感が、PTA活動を支え会員の絆を一層深めているものと考えます。それが、各単P、各ブロック、市P連全体へ広がり、子育てにさらに波及していくことを願っております。

来年度も、可能な限りPTA会員同士が関わり合い、支え合いながら、子ども達とともに成長していきたいものと考えます。

最後までお読みいただきありがとうございます。次号も温かく見守っていただきますしたら嬉しいです。

総務部一同

